

# Ⅲ 産 業

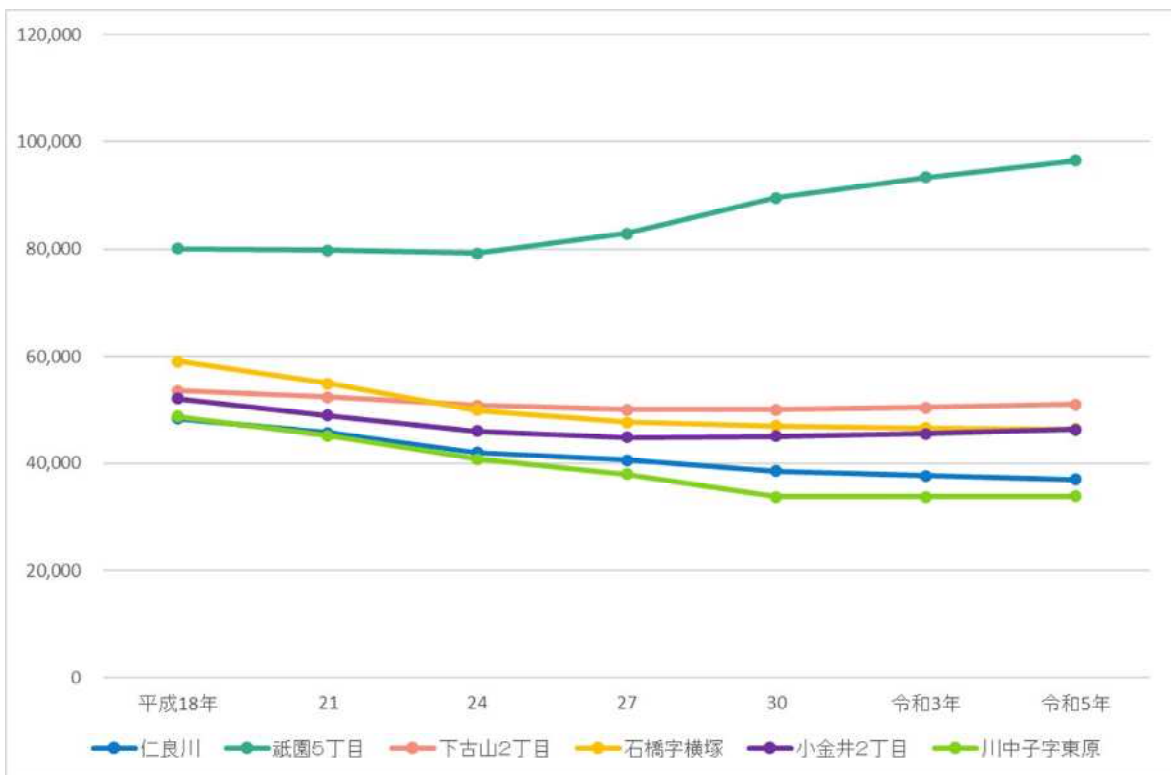
## (1) 地価動向

### 住宅地の地価

単位：円／㎡

	平成 18 年	21	24	27	30	令和 3 年	5
仁良川	48,500	45,800	42,000	40,600	38,500	37,600	37,000
祇園 5 丁目	80,100	79,800	79,200	83,000	89,600	93,400	96,500
下古山 2 丁目	53,700	52,500	50,900	50,100	50,100	50,500	51,100
石橋字横塚	59,100	55,000	50,000	47,800	47,100	46,700	46,500
小金井 2 丁目	52,200	49,100	46,100	45,000	45,200	45,600	46,400
川中子字東原	48,900	45,300	40,800	37,900	33,700	33,700	33,800

資料：地価公示



資料：地価公示

### 解説

地価公示は、地価公示法第2条第1項の規定に基づき、国土交通省土地鑑定委員会が毎年1月1日における全国の標準地の正常な価格を調査、公示するものです。地価公示制度は、一般の土地の取引価格の指標、不動産鑑定士等の鑑定評価の規準、公共事業用地の取得価格算定の規準とされ、また、相続税評価、固定資産税評価の目安、国土利用計画法に基づく土地取引の届出制における価格算定の規準等となるものです。

## (2) 産業

### 1 産業別就業者数

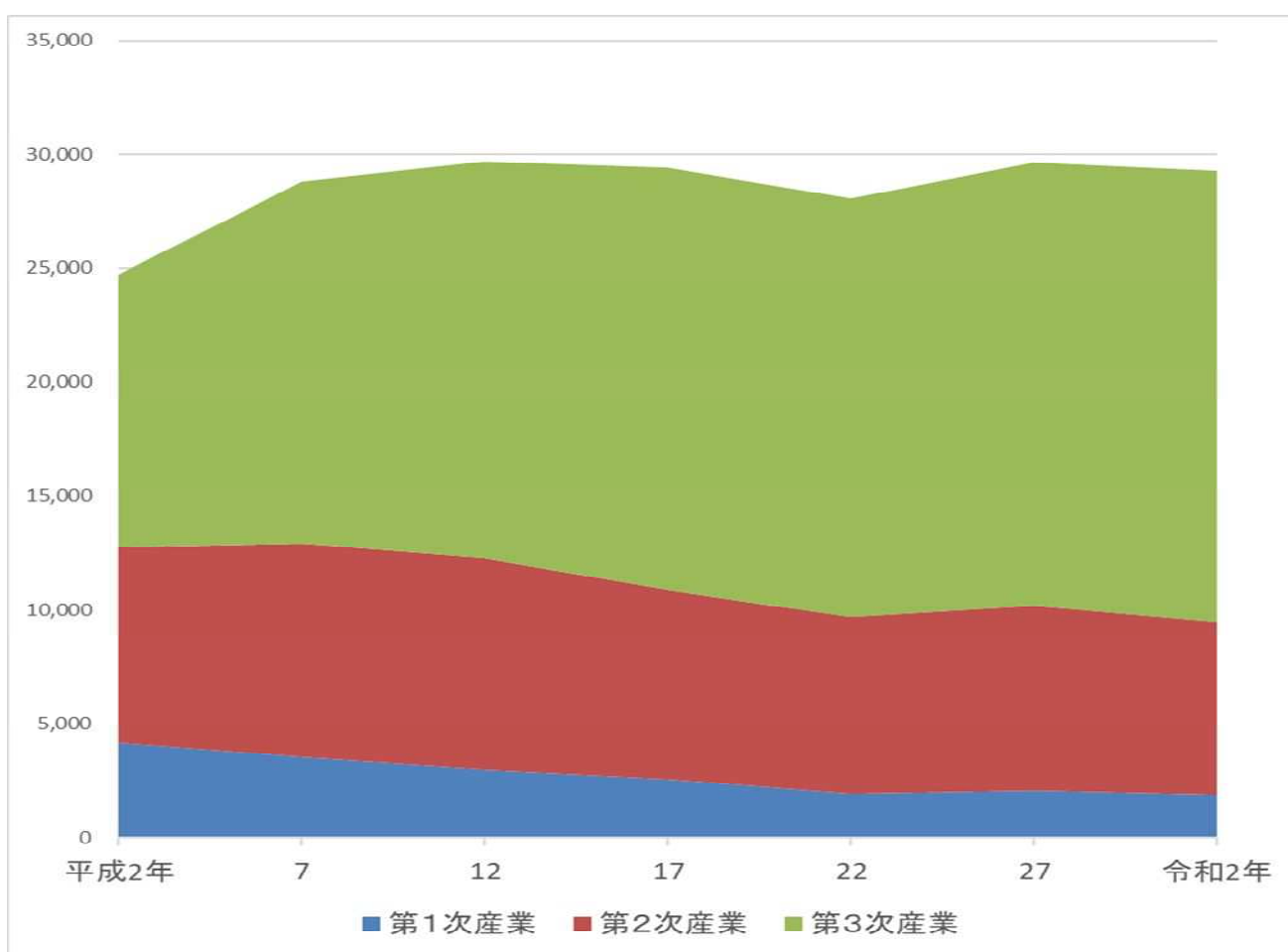
第1次産業、第2次産業ともに就業者数は減少傾向となっているが、反対に第3次産業の就業者数は増加している。

産業別就業者数の推移

単位：人

	平成2年	7	12	17	22	27	令和2年
第1次産業	4,129	3,517	2,971	2,553	1,881	2,015	1,850
第2次産業	8,585	9,376	9,302	8,340	7,803	8,165	7,609
第3次産業	11,974	15,922	17,387	18,526	18,390	19,471	19,792

資料：国勢調査



#### 解説

国勢調査に用いている産業分類は、日本標準産業分類を国勢調査に適合するように集約して編成したものであり、産業大分類を3部門に集約している場合、おおむね以下のような区分になる。

第1次産業・・・農業、林業、水産業

第2次産業・・・製造業、鉱業、建設業

第3次産業・・・卸売・小売業、金融・保険業、運輸・通信業、サービス業など

## 2 事業所数と従業者数

事業所数は卸売・小売業が最も多いが、従業者数は、医療・福祉が最も多くなっていることから、医療・福祉に関わる人が多いことがわかる。

産業（大分類）別事業所数と従業者数

	建設業	製造業	情報通信業	運輸業	卸売・小売業	金融・保険業	不動産業	飲食店・宿泊業	医療・福祉	教育・学習支援業	その他
事業所数	233	169	12	71	461	25	163	175	180	95	114
従業者数	1,416	5,096	34	1,861	3,820	255	420	1,276	5,667	1,482	1,336

資料：令和3年経済センサス活動調査



- 建設業
- 製造業
- 情報通信業
- 運輸・郵便業
- 卸売・小売業
- 金融・保険業
- 不動産・物品賃貸業
- 飲食店・宿泊業
- 医療・福祉
- 教育・学習支援業
- その他



### (3) 商業

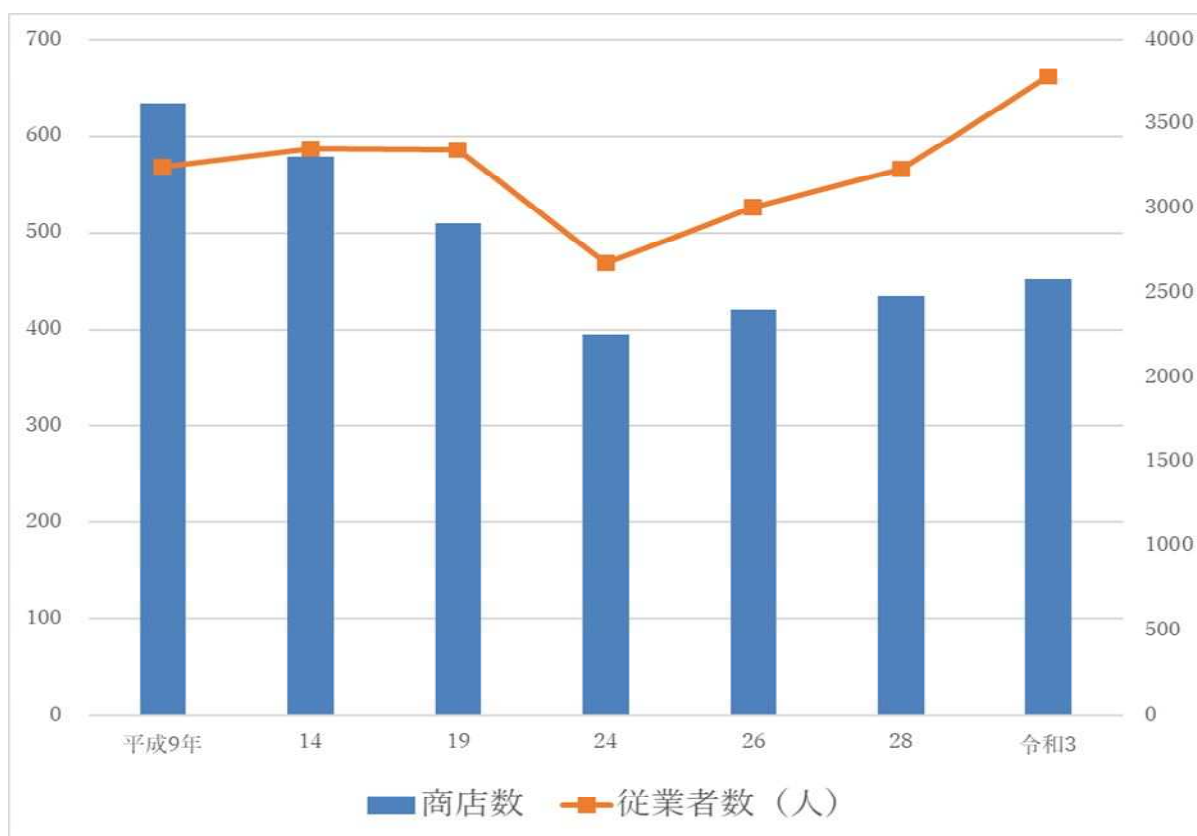
#### 1 商店数と従業者数

平成9年から令和3年までの間に商店数はおよそ3割減少しているが、従業者数は平成24年から増加傾向にある。

商店数の推移

	平成9年	14	19	24	26	28	令和3年
商店数	634	578	510	395	420	434	451
従業者数	3,247	3,350	3,348	2,676	3,003	3,232	3,777

資料：商業統計調査、令和3年経済センサス活動調査



#### 参考

令和3年経済センサス基礎調査の商店数と従業者数

	商店数	従業者数 (人)		商店数	従業者数 (人)
宇都宮市	5,185	51,029	真岡市	651	4,842
足利市	1,439	10,760	大田原市	669	4,752
栃木市	1,522	11,164	矢板市	308	2,041
佐野市	1,448	10,442	那須塩原市	1,260	9,877
鹿沼市	959	7,262	さくら市	359	2,930
日光市	892	5,584	那須烏山市	252	1,578
小山市	1,559	14,600			

## 2 年間商品販売額

年間商品販売額は、従業者数の増加に伴い、増加傾向にある。

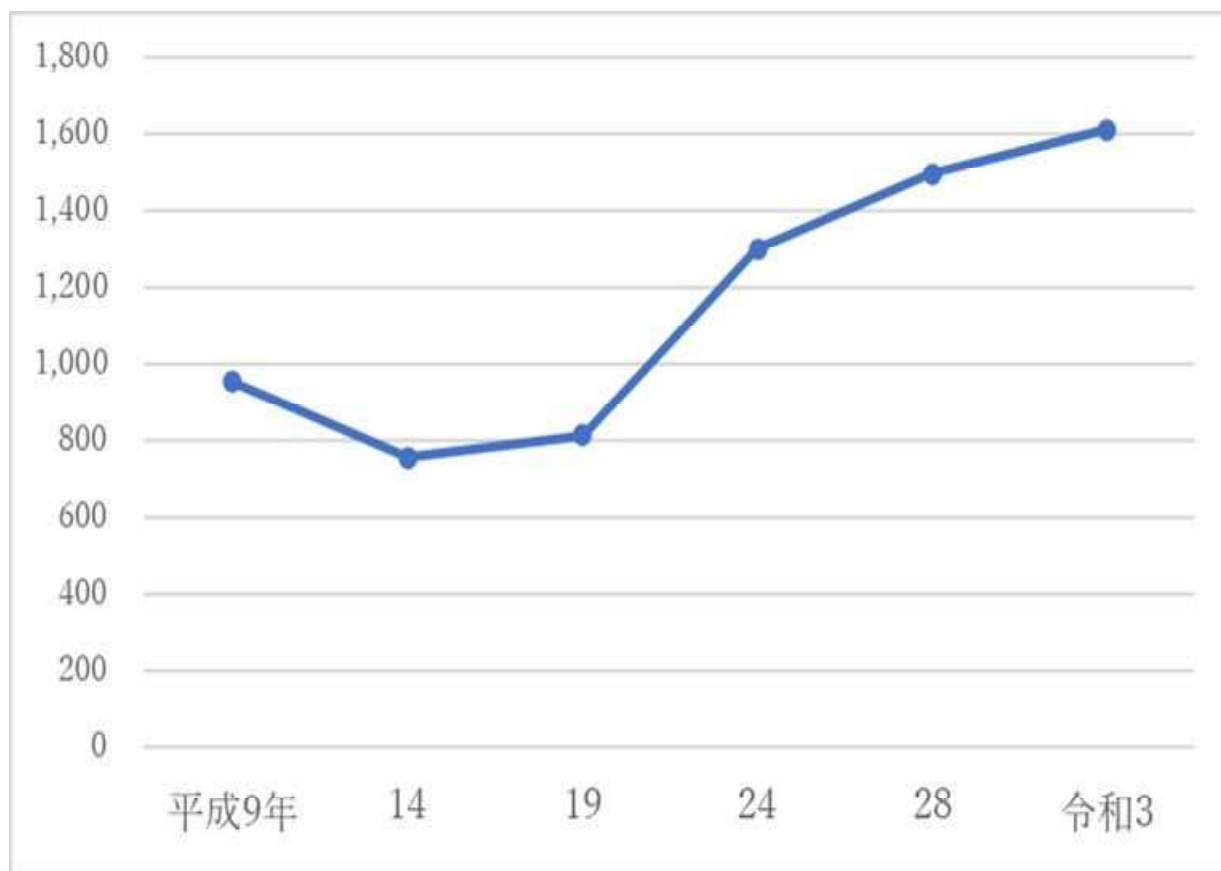
※ただし、平成19年以前と平成24年以降の比較にあたっては、調査区分の変更により集計対象が異なることに留意が必要である。

### 商店の年間商品販売額の推移

単位：億円

	平成9年	11	14	19	24	28	令和3
年間商品販売額	953	910	755	813	1,447	1,497	1,610

資料：商業統計調査、令和3年経済センサス活動調査



### 参 考

#### 令和3年商業統計調査の年間商品販売額

単位：億円

宇都宮市	24,240	日光市	937	那須塩原市	2,467
足利市	2,513	小山市	4,852	さくら市	642
栃木市	2,870	真岡市	1,217	那須烏山市	233
佐野市	3,194	大田原市	1,091		
鹿沼市	1,920	矢板市	551		

(4) 工業

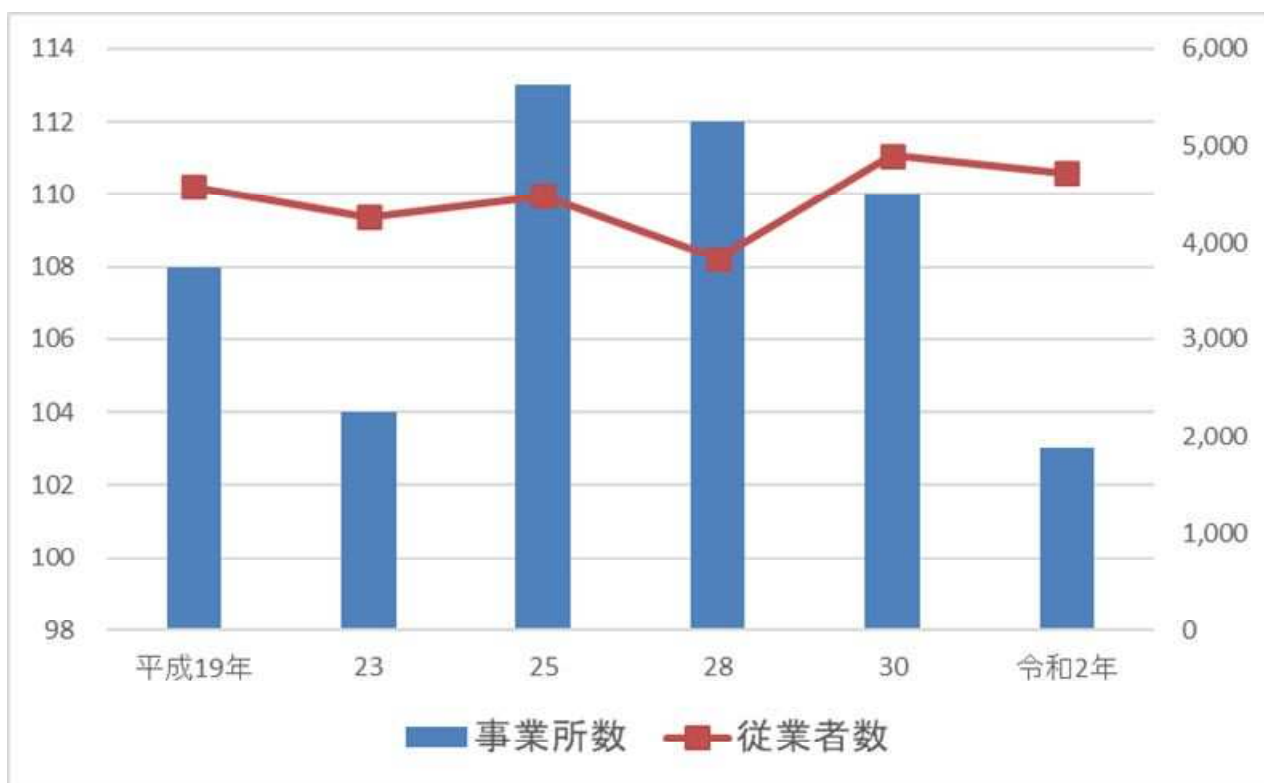
1 事業所数と従業者数

生産活動を行う事業者数はほぼ横ばいで推移している。

生産活動を行う事業所数の推移

	平成19年	23	25	28	30	令和2年
事業所数	108	104	113	112	110	103
従業者数 (人)	4,576	4,271	4,490	3,841	4,896	4,717

資料：工業統計、平成28年経済センサス活動調査



参 考

令和2年工業統計調査の事業所数

	事業所数	従業者数(人)		事業所数	従業者数(人)
宇都宮市	501	32,623	真岡市	165	13,090
足利市	488	15,748	大田原市	158	12,683
栃木市	391	19,855	矢板市	62	2,249
佐野市	402	14,522	那須塩原市	229	10,701
鹿沼市	387	14,173	さくら市	100	5,034
日光市	181	7,065	那須烏山市	109	3,055
小山市	265	18,469			

## 2 製造品出荷額

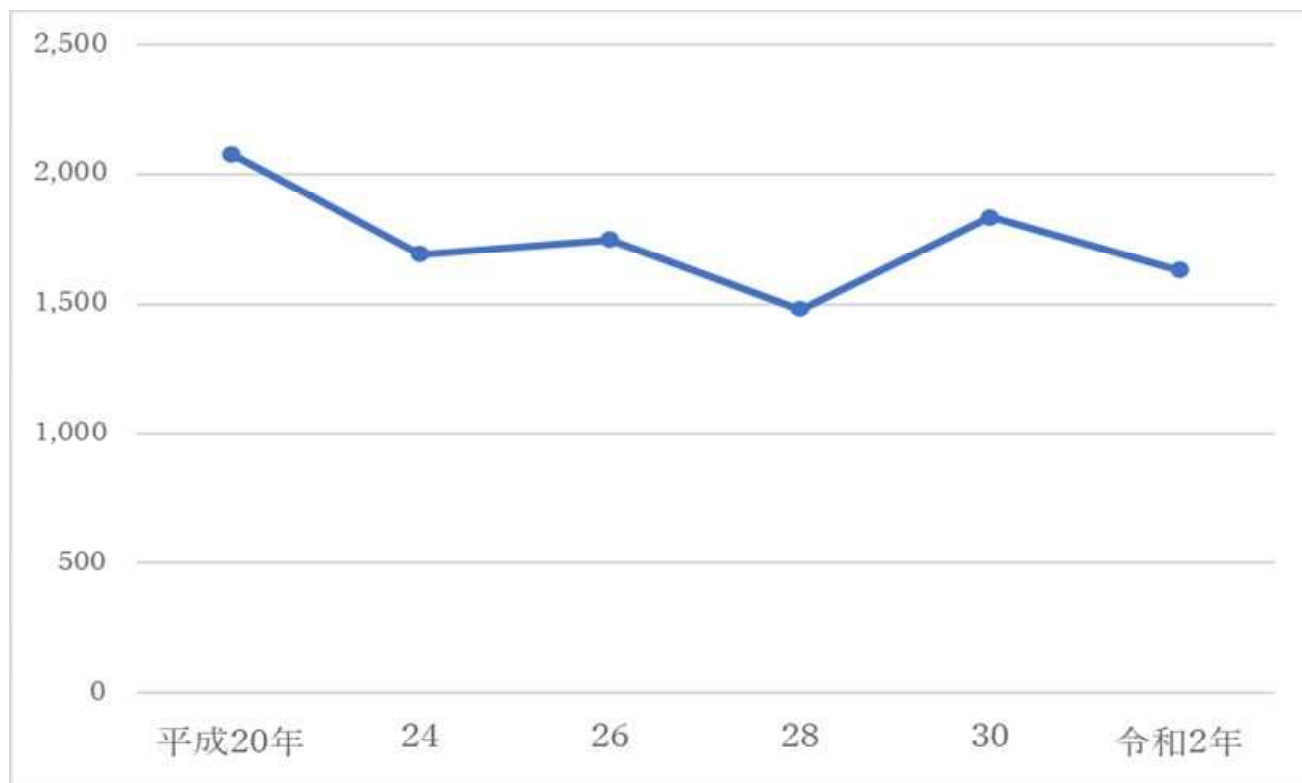
製造品出荷額は減少傾向にある。

### 製造品出荷額の推移

単位：億円

	平成20年	24	26	28	30	令和2年
製造品出荷額	2,079	1,691	1,747	1,581	1,833	1,631

資料：工業統計、経済センサス活動調査  
(従業者4人以上の事業所)



### 参考

#### 令和2年工業統計調査の製造品出荷額

単位：億円

宇都宮市	21,883	日光市	3,259	那須塩原市	3,486
足利市	3,876	小山市	9,110	さくら市	2,278
栃木市	10,948	真岡市	5,876	那須烏山市	636
佐野市	4,079	大田原市	6,276		
鹿沼市	4,450	矢板市	525		

(5) 農業

1 農家数と経営耕地面積

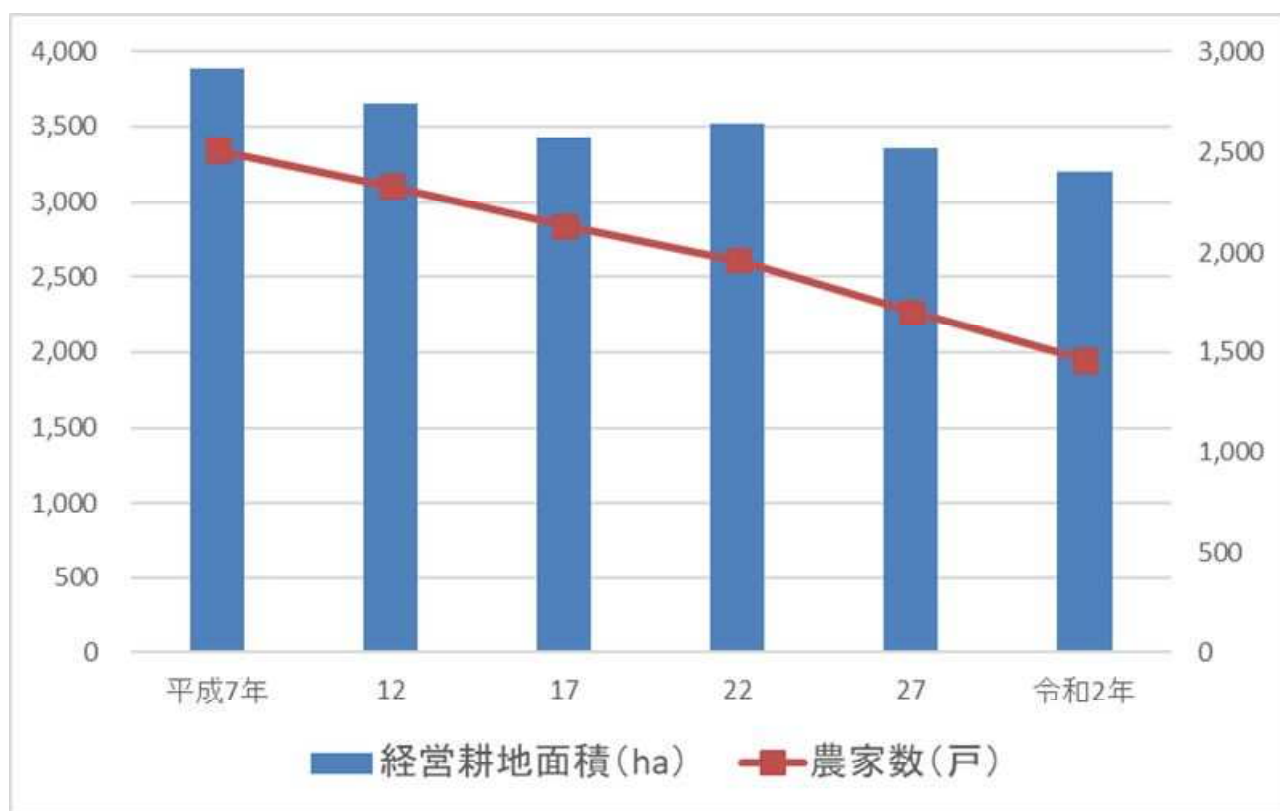
平成7年から令和2年にかけて、農家数はおよそ4割減少しているものの、経営耕地面積はおよそ2割程度の減少にとどまっている。

農家数と経営耕地面積の推移

	平成7年	12	17	22	27	令和2年
農家数(戸)	2,508	2,330	2,133	1,961	1,702	1,464
経営耕地面積(ha)	3,885	3,651	3,431	3,523	3,352	3,201

※3町の合計を下野市として作成

資料：農林業センサス



参 考

令和2年農林業センサスの農家数

農家数：戸、経営耕地面積：ha

	農家数	経営耕地面積		農家数	経営耕地面積		農家数	経営耕地面積
宇都宮市	4,427	9,472	日光市	1,923	4,073	那須塩原市	2,490	8,455
足利市	1,530	1,609	小山市	2,532	5,922	さくら市	1,339	4,203
栃木市	4,403	7,391	真岡市	3,073	6,748	那須烏山市	1,624	2,308
佐野市	2,225	2,395	大田原市	3,665	9,848			
鹿沼市	2,782	3,997	矢板市	947	2,570			



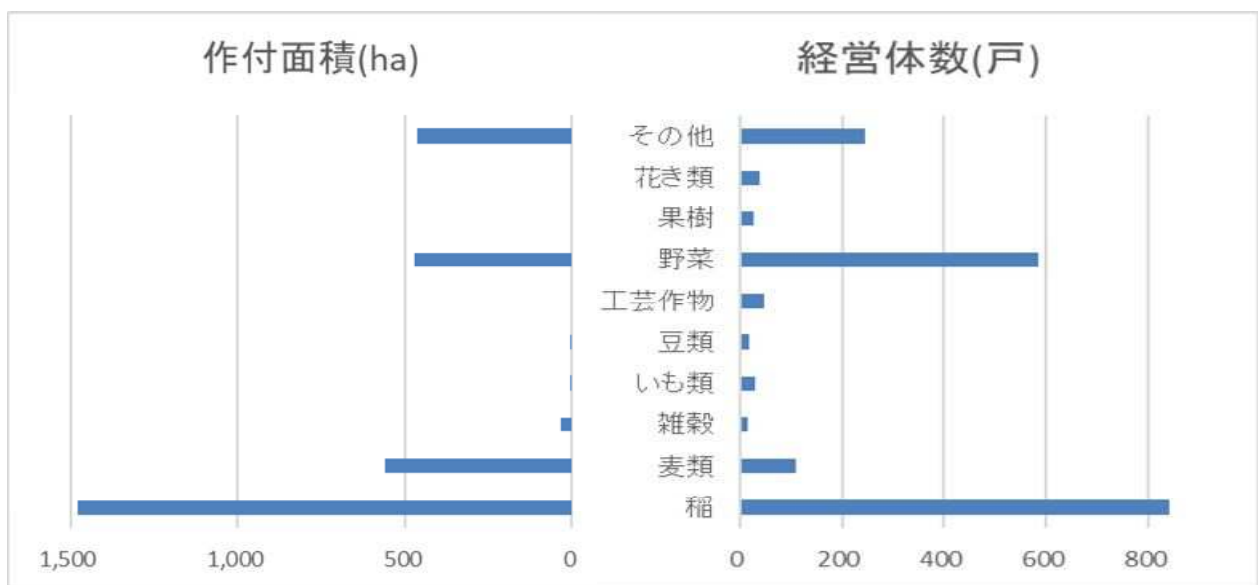
## 2 類別経営体数と作付面積

販売目的で作付け（栽培）した作物の類別経営体数をみると、稲が最も多く、作付面積も最も広いことがわかる。次いで、野菜、麦類となっている

販売目的で作付け（栽培）した作物の類別経営体数と作付面積

	稲	麦類	雑穀	いも類	豆類	工芸作物	野菜	果樹	花き類	その他
経営体数(戸)	841	109	15	29	19	46	584	28	39	246
作付面積(ha)	1,478	561	34	7	4	-	470	-	-	464

資料：農林業センサス



### 参 考

#### 令和2年農林業センサス

経営体数：戸、作付面積：ha

		稲	麦類	雑穀	いも類	豆類	工芸作物	野菜	果樹	花き類	その他
宇都宮市	経営体数	2,598	223	41	69	86	45	694	233	85	512
	作付面積	5,649	-	53	17	158	-	355	273	-	911
栃木市	経営体数	2,439	656	66	68	104	21	653	175	41	389
	作付面積	4,128	-	-	6	272	21	-	110	-	758
小山市	経営体数	1,433	398	19	27	67	45	514	115	37	489
	作付面積	2,835	1,659	-	11	184	-	-	71	-	1,050

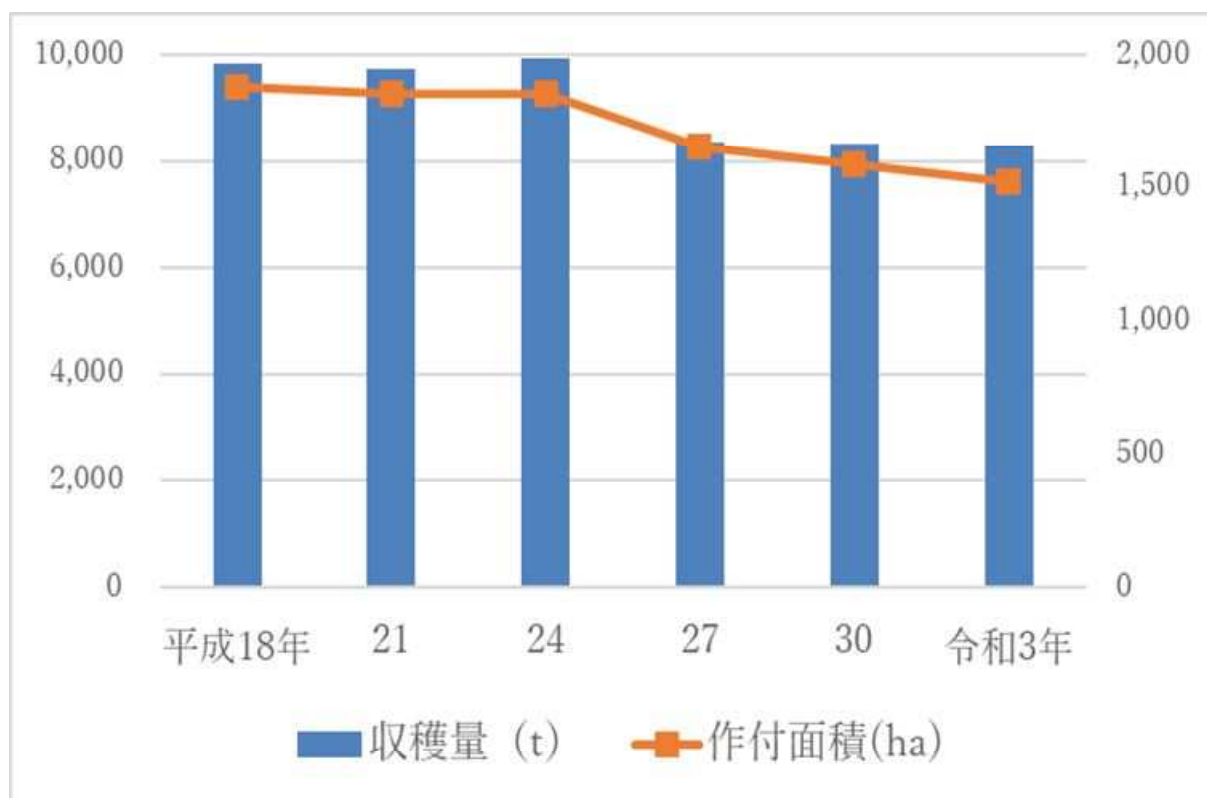
### 3 水稻収穫量

平成18年に比べ、水稻の作付面積は微減となっており、併せて収穫量も微減となっている。

水稻収穫量

	平成18年	21	24	27	30	令和3年
収穫量 (t)	9,820	9,730	9,930	8,340	8,330	8,290
作付面積 (ha)	1,880	1,850	1,850	1,650	1,590	1,520

資料：栃木県統計年鑑



#### 参 考

令和3年水稻収穫量と作付面積

収穫量：t、作付面積：ha

	収 穫 量	作 付 面 積		収 穫 量	作 付 面 積
宇都宮市	33,600	6,070	真岡市	21,100	3,730
足利市	4,460	919	大田原市	36,500	6,180
栃木市	26,000	4,980	矢板市	9,310	1,690
佐野市	6,980	1,530	那須塩原市	22,700	3,990
鹿沼市	10,100	2,000	さくら市	18,300	3,190
日光市	11,600	2,230	那須烏山市	6,720	1,230
小山市	12,600	2,390			

(6) 林業

1 林野面積

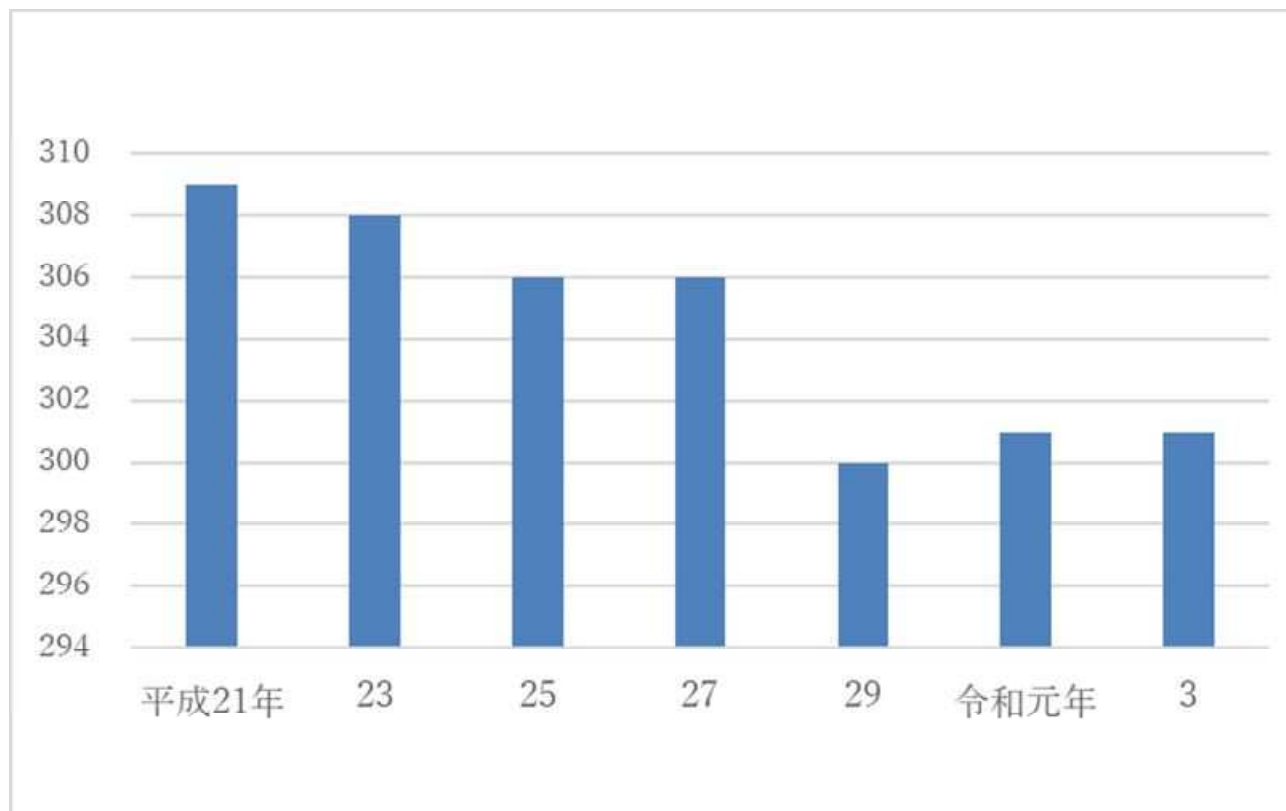
林野面積はほぼ横ばいで推移している。

林野面積の推移

単位：ha

	平成 21 年	23	25	27	29	令和元年	3
林野面積	309	308	306	306	300	301	301

資料：栃木県森林・林業統計書



参考

令和3年の林野面積

単位：ha

宇都宮市	8,083	日光市	125,230	那須塩原市	38,407
足利市	7,936	小山市	541	さくら市	2,414
栃木市	8,363	真岡市	1,416	那須烏山市	8,113
佐野市	21,789	大田原市	15,262		
鹿沼市	33,659	矢板市	9,717		